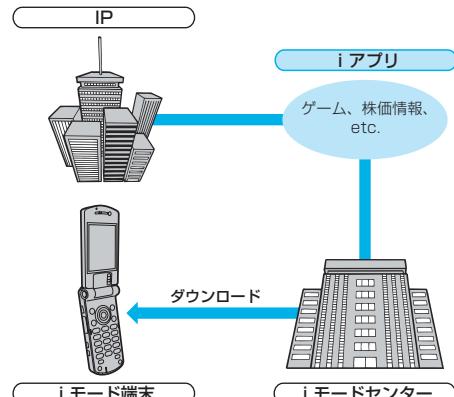


i アプリ

i アプリとは	294
サイトから i アプリをダウンロードする	< i アプリダウンロード > 295
i アプリを起動する	< i アプリ実行 > 296
i アプリを自動起動する	307
i アプリ待受画面を操作する	< i アプリ待受画面 > 307
i アプリ起動中の照明やバイブレータを設定する	308
miniSDメモリーカード内の i アプリデータを表示する	< i アプリデータ (miniSD) > 309

i アプリをサイトからダウンロードすることにより、i モード対応FOMA端末（以下、i モード端末）をより便利に活用いただけます。たとえば、i モード端末にいろいろなゲームをダウンロードして楽しんだり、株価情報の i アプリをダウンロードすることにより、株価を定期的に自動チェックするなどが可能です。さらに、地図の i アプリでは必要なデータだけをダウンロードするため、スムーズなスクロールが可能です。また、i アプリから電話帳やスケジュールに直接登録できるものや、画像保存・画像取得などデータBOXと連動できる i アプリもあります。



i モード端末

- i アプリをダウンロードする方法についてはP.295を参照してください。
- i アプリを実行する方法についてはP.296を参照してください。
- i アプリを自動実行する方法についてはP.307を参照してください。
- ソフトによっては、i モード端末の携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号を利用する場合があります。
- ソフトによっては、実行時に通信を行うものがあります。通信を行わないようにも設定できます。

■登録データを利用する

i アプリのソフトには、お客様の i モード端末の登録データ（電話帳、ブックマーク、スケジュール、画像、アイコン情報）を参照、登録、操作ができるものがあります。

登録データを利用してできることは以下のとおりです。

- | | |
|----------------|-------------------|
| ・電話帳登録 | ・アイコン情報利用 |
| ・ブックマーク登録 | ・スケジュール登録 |
| ・データBOXからの画像取得 | ・データBOXへの画像保存 |
| ・トルカの保存 | ・miniSDメモリーカードの利用 |

i アプリDXとは

i アプリDXでは、i モード端末の情報（メールや発着信履歴・リダイヤル、電話帳データなど）と連動することにより、お好みのキャラクタ画面でメールを作成したり、着信時にキャラクタのコメントで誰からの着信か知らせたり、メールと連動して、株価などの欲しい情報やゲームの進行がよりリアルタイムに更新されるなど、i アプリをより便利に楽しく利用することができます。

■登録データを利用する

i アプリDXのソフトでは、通常の i アプリで利用できる登録データ（電話帳、ブックマーク、スケジュール、画像、アイコン情報）に加えて、メール、リダイヤル、着信履歴、着信音などの登録データを参照、登録、操作できるものがあります。登録データを利用できることは以下のとおりです。

- | | |
|---|-------------------|
| ・電話帳登録 | ・電話帳参照 |
| ・アイコン情報利用 | ・ブックマーク登録 |
| ・スケジュール登録 | ・メールメニューの利用 |
| ・i モードメール作成画面利用 | ・最新のリダイヤル参照 |
| ・最新の着信履歴参照 | ・最新の未読メール参照 |
| ・着信音保存 | |
| ・着信音変更（電話、メール、メッセージ） | |
| ・データBOXからの画像取得 | ・データBOXへの画像保存 |
| ・画面設定の変更（待受画面、電話発着信、メール送受信、メッセージR/F受信） | ・miniSDメモリーカードの利用 |
| ・トルカの新規登録・選択・取得 | |
| ・i アプリDXでは、ソフトの有効性を確認するため、ソフトの通信設定に関わらず通信する場合があります。通信回数やタイミングはソフトによって異なります。 | |
| ・i アプリDXを起動するには、時計設定が必要です。 | |

メール連動型 i アプリとは

メール連動型 i アプリは、i アプリDXの一種で、i モードメールで情報をやり取りすることにより、株価などの欲しい情報やゲームの進行がリアルタイムに更新されるなど、ソフトをより便利に楽しむことができます。

- ・メール連動型 i アプリで利用される i アプリメールは、正しく表示できない場合があります。

おサイフケータイ対応 i アプリとは

おサイフケータイ対応 i アプリを用いて、ICカード内のデータの読み書きを行い、電子マネーや乗車券をダウンロードすることや、その残高や利用履歴を携帯電話上で参照するなど、便利な機能がご利用いただけます。

- ・おサイフケータイ対応 i アプリを利用すると、ご契約しているサービスのIP（情報サービス提供者）などにICカード内の情報が送信されます。
- ・おサイフケータイについてはP.316参照。

こんなこともできます

■ i アプリ待受画面

i アプリ待受画面では i アプリを待受画面として利用でき、そのままメールを受信したり、電話をかけることも可能です。ニュースや天気の最新情報を待受画面に表示させたり、お好みのキャラクタがメール受信やアラームを知してくれたり、より便利な待受画面にすることも可能です。（P.307参照）

- ・i アプリ待受画面に対応したソフトで利用できる機能です。

■ i アプリの自動起動

時刻や日付、曜などを指定して、ソフトを自動起動できます。あらかじめソフトに設定されている時間間隔で自動起動できるソフトもあります。（P.307参照）

■カメラ撮影

ソフトから i モード端末のカメラを使って撮影できます。

- ・カメラ撮影機能に対応したソフトで利用できる機能です。

■赤外線通信

ソフトから、赤外線通信機能が搭載された機器と通信できます。赤外線通信機能搭載機器と連動してより広がった使い方ができます。（P.359参照）

- ・赤外線通信機能に対応したソフトで利用できる機能です。
- ・相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できないデータがあります。

■赤外線リモコン

ソフトから赤外線リモコンに対応した家電機器など各種機器を操作できます。(P.304参照)

例えばプリインストールされている「Gガイド番組表リモコン」では、テレビ番組表と連動したAVリモコンとして利用できます。(P.304参照)

●赤外線リモコン機能に対応したソフトで利用できる機能です。相手の機器に対応したソフトが必要です。

< i アプリダウンロード >

サイトから i アプリをダウンロードする

サイトからソフトをFOMA端末にダウンロードします。

ダウンロードしたソフトは10~最大200件まで登録できます。(データ量により実際に登録できる件数が少なくなる場合があります。)

1 i アプリダウンロード可能なサイトを表示



2 ダウンロードが完了したら○を押す

- ・ダウンロード完了後にソフト設定(通信設定、待受画面設定、待受画面通信)の画面が表示されることがあります。設定が終われば (完了) を押します。各設定は、ソフト一覧からも設定できます。

3 YES・NO

YES... i アプリが起動します。

NO... サイト画面に戻ります。

- ・ソフトを起動すると画面下に「☒」や「☒」が表示されます。

■保存されているソフトがいっぱいのときは

すでにソフトが最大保存件数まで保存されている場合や、メモリの空きが不足している場合は、不要なソフトを削除してから保存するかどうかの確認画面が表示されます。

- 1.YES▶削除したいソフトにチェック▶ (完了) ▶YES
- ・ () を押すごとに「☒」と「☒」が切り替わります。
- ・ディスプレイの左下に「完了」が表示されるまでチェックを付けます。
- ・メール連動型 i アプリの削除についてはP.299参照。
- ・電波状況などによりダウンロードに失敗した場合は保存されません。

■メール連動型 i アプリのダウンロード

メール連動型 i アプリをダウンロードすると、送信／受信フォルダ一覧に i アプリメール用フォルダが自動的に作成されます。

フォルダ名はダウンロードしたメール連動型 i アプリのタイトルになります。変更できません。

メール連動型 i アプリは5枚まで保存できます。

- ・同じフォルダを利用するメール連動型 i アプリがすでにソフト一覧にある場合、そのソフトはダウンロードできません。

- ・メールセキュリティ設定中はメール連動型 i アプリをダウンロードできません。

- ・送信／受信フォルダ一覧に i アプリメール用フォルダが5つある場合、メール連動型 i アプリはダウンロードできません。

■メール連動型 i アプリの再ダウンロード

i アプリメール用フォルダのみが残っているメール連動型 i アプリを再ダウンロードしようとした場合、既存の i アプリメール用フォルダを利用できます。既存の i アプリメール用フォルダを利用しない場合は、フォルダを削除して i アプリメール用フォルダを新規作成します。フォルダを新規作成せずにメール連動型 i アプリをダウンロードすることはできません。

既存の i アプリメール用フォルダを利用する場合

1. フォルダを利用するかどうかの確認画面▶YES

既存のフォルダを削除し、i アプリメール用フォルダを新規作成する場合

1. フォルダを利用するかどうかの確認画面▶NO

2. フォルダを新規作成するかどうかの確認画面▶YES

お知らせ

- ・「i アプリメール」とは、メール連動型 i アプリで送信・保存したメールや、メール連動型 i アプリとして送られてきたメールのことです。i アプリメールには、i アプリメール用フォルダに自動的に保存されるよう、i アプリ利用データが設定されています。

お知らせ

- お買い上げ時に登録されている i アプリは「P-SQUARE」のサイトからダウンロードできます。
- i Menu→メニュー／検索→ケータイ電話メーカー
→P-SQUARE
-  サイト接続用QRコード
- 接続するサイトによっては、ダウンロードできないことがあります。
- i アプリのソフトによっては、ダウンロードしたあとも自動的に通信を行う場合がありますが、このサービスを利用するには、あらかじめ「ソフト設定（通信設定）」での設定が必要です。
- SSL対応のページからソフトの情報やソフトをダウンロード中のときは、画面の上に「」が表示されます。
- お買い上げ時は、「ソフト情報表示設定」は「表示しない」に設定されています。「表示する」に設定した場合、ダウンロードする前にソフトの情報を確認できます。ソフト情報の確認画面で  を押すとダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択します。
- ダウンロード時に、「携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号」を送信するかどうかの確認画面が表示されることがあります。「YES」を選択するとダウンロードが開始されます。この場合、送信するお客様の「携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号」はインターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信されるため、場合によっては第三者に知得されることがあります。なお、この操作によりご使用の電話番号、お客様の住所や年齢、性別が、IP（情報サービス提供者）などに通知されることはありません。
- ダウンロード時に、FOMA端末内の登録データやminiSDメモリーカードを利用する旨の確認画面が表示されることがあります。「YES」を選択するとダウンロードが開始されます。
- 異なるFOMAカードでダウンロード済みのソフトを再ダウンロードする場合、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。おサイフケータイ対応 i アプリの場合、ICカード内のデータも上書きする旨の確認画面が表示されます。「YES」を選択するとダウンロードが開始されます。ダウンロード終了後、異なるFOMAカードでダウンロードしたソフトとICカード内のデータは削除されます。
- ソフトによっては、ICカード機能動作中やICカードロック中はダウンロードできない場合があります。
- ソフトによっては、ダウンロード完了後すぐに起動することがあります。この場合、ソフトはダウンロードされていますが保存はされていません。ソフトを終了すると、保存するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」または「NO」を選択します。
- ダウンロード完了後すぐに起動するソフトによっては、保存できないソフトもあります。
- ICカード内のデータ容量によっては、ソフト保存領域に空きがあってもおサイフケータイ対応 i アプリをダウンロードできない場合があります。確認画面に従い、表示されるソフトを削除してから再度ダウンロードを行ってください。（ダウンロードするソフトの種類によって、一部のソフトが削除対象とならない場合があります。）
- ソフトによってはお客様がソフトを起動して、ICカード内のデータを削除してから、ソフト自体の削除を行なうものがあります。
- 1件あたり100KBまでの i アプリを保存できます。
- 3Dポリゴン＊エンジン搭載により、i アプリで立体画像を表示できます。
- ※多角形を組み合わせることにより、立体的で奥行きのある画像を表現します。

ソフト情報表示設定

お買い上げ時 表示しない

ソフトダウンロード時にソフト情報を表示できます。

- 1  ▶  ▶ i アプリ設定▶ソフト情報表示設定▶表示する・表示しない

< i アプリ実行 >

i アプリを起動する

- 1 待受画面▶ (1秒以上)
▶起動したいソフトを選択▶



- 「 ▶  ▶ ソフト一覧（本体）」の操作を行ってもソフト一覧画面が表示されます。
- miniSDメモリーカード内のソフト一覧画面を表示するには、 ▶  i アプリ（miniSD）▶ソフト一覧（miniSD）」の操作を行います。
- 「ソフト設定（通信設定）」を「起動ごとに確認」にしていると、通信を許可するかどうかの確認画面が表示される場合があります。「YES」または「NO」を選択します。
- i アプリDXの起動時や実行中に、FOMA端末内の情報や機能を利用する旨の確認画面が表示されます。「YES」または「NO」を選択します。
- i アプリ実行中は「」や「」が表示されます。
- i アプリを終了するにはを1秒以上またはを押して「YES」を選択します。

ICカード一覧を表示する

おサイフケータイ対応 i アプリを一覧表示します。

- 1  ▶  ▶ ICカード一覧



- ソフトを選択して  を押すと起動できます。
- 最後に起動したソフトが最上段に表示されます。なお、ソフトの並び順は手動で変更できません。

■ソフトから他のソフトを起動するには

ソフトによっては、指定された i アプリを起動でき、ソフト一覧に戻ることなくソフトを楽しめます。起動させるソフトがあらかじめ指定されているものと、指定されていないものがあります。

起動するソフトが指定されている場合

i アプリ実行中に、指定されたソフトを起動するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択します。

起動するソフトが指定されていない場合

起動するソフトが指定されていない場合、ソフトを選択する必要があります。i アプリ実行中に、ソフトを選択するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択し、ソフトを選択して (C) を押します。

お知らせ

- 指定されたソフトがソフト一覧にない場合、ダウンロードする必要があります。

■ソフトに異常があったときは

ソフトに異常があった場合、その内容を確認できます。

1. (A) ▶ (B) ▶ 「i アプリ実行情報」▶ 「トレース情報」
トレース情報の画面が表示されます。

■セキュリティエラーが起ったときは

セキュリティエラーにより i アプリが終了した場合、その内容を確認できます。

デスクトップに「■」が表示されている場合は、アイコンを選択して (C) を押してもセキュリティエラー履歴を表示できます。

1. (A) ▶ (B) ▶ 「i アプリ実行情報」▶ 「セキュリティエラー履歴」
セキュリティエラー履歴の画面が表示されます。

■トレース情報またはセキュリティエラー履歴の画面に「機種」が表示されているときは

(D) (機種) を押して「情報コピー」を選択すると情報をコピーします。「情報削除」を選択し、「YES」を選択すると情報を削除します。

お知らせ

- トレース情報がない場合は、「トレース情報」は表示されません。
- トレース情報のメモリに空きがなくなると、古い情報から順番に上書きされます。
- i アプリ作成者の方へ
ソフトを作成中、正常に動作しないときはトレース情報表示が参考になる場合があります。
トレース情報の確認方法は、「■ソフトに異常があったときは」をご覧ください。

お知らせ

- i アプリDXを起動するには、あらかじめ「時計設定」で日付・時刻を設定しておいてください。
- i アプリ起動中や実行中でもメールやメッセージR/Fを受信できます。その場合、i アプリは継続され「■」「■」「■」などのアイコンが表示されます。受信したメールやメッセージを確認するときは、i アプリを終了させるか、マルチタスク機能をご利用ください。
- ソフトの実行中に再生されるメロディは、「着信音量」の「電話」で設定した音量で鳴ります。ただし、通話中は再生されません。
- ソフトを実行中に、通信設定が必要な場合があります。

お知らせ

● i アプリ実行中に一定時間内の通信回数が極端に多い場合は、通信を継続するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択すると通信を継続します。「NO」を選択すると通信を行わずに i アプリを継続します。「終了」を選択すると i アプリを終了します。「NO」を選択した場合、再度通信を行おうすると通信を行うかどうかの確認画面が表示されます。「YES」または「終了」を選択します。

● i アプリ実行中に電話がかかってきた場合、i アプリは一時中断されます。通話が終わると i アプリの画面に戻ります。

● ソフトによっては、i アプリからWeb To 機能やPhone To/AV Phone To 機能なども利用できます。

● i アプリ実行中に i モーション（映像や音のデータ）が再生された場合は、P.337を参照して操作してください。再生を中止すると i アプリの画面に戻ります。

● i アプリからカメラを起動した場合、撮影した画像と一緒にには保存されず、i アプリの一部として保存、利用されます。

● i アプリからカメラを起動した場合、i アプリによっては、画像サイズや画質などを設定できることがあります。

● i アプリからカメラを利用してQRコード、JANコードを読み取れます。読み取った結果はソフトで利用・保存されます。

● i アプリで利用する画像※やお客様が入力したデータ等は、自動的にインターネットを経由し、サーバに送信される可能性があります。

※ i アプリで利用する画像とは

- ・カメラ連携（連動）アプリからカメラを起動して撮影した画像
- ・i アプリの赤外線通信機能を利用して取得した画像
- ・サイトやインターネットホームページからダウンロードした画像
- ・i アプリがデータBOXから取得した画像

● メール連動型 i アプリで利用される i アプリメールは正しく表示できない場合があります。

● i アプリ起動時に最新ソフトにバージョンアップするかどうかの確認画面が表示されることがあります。「YES」または「NO」を選択します。（P.299 参照）

● i アプリによっては、i アプリ上で使用している各種情報を i アプリ終了時に保存することができます。i アプリ実行中に電池アラームが表示されたり、電池パックを外した場合は、各種情報を保存されないことがあります。電池残量が「■」のときは、(E) を押すか各ソフトの操作に従って i アプリを終了してください。

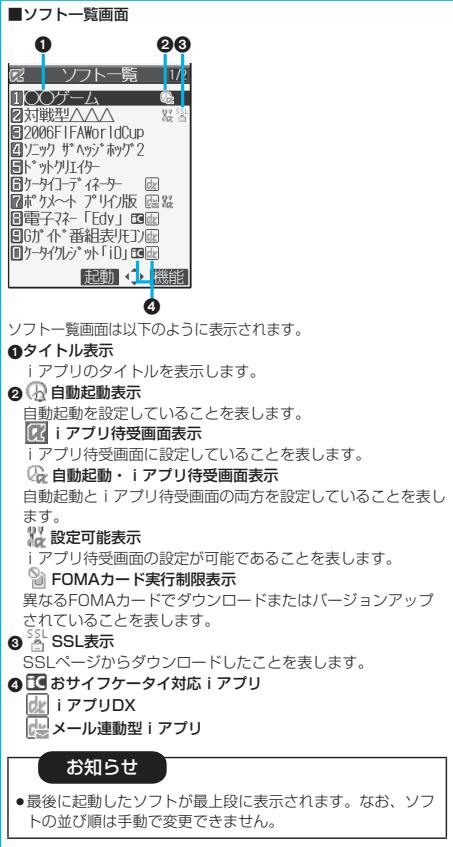
● ソフトによっては、miniSDメモリーカードにデータを保存できるものもあります。miniSDメモリーカードを利用するソフトは「i アプリデータ（miniSD）」で確認できます。

● miniSDメモリーカードに保存したデータは、他の機種で利用できない場合があります。

● ソフトによっては、IP（情報サービス提供者）が携帯電話に保存されたソフトにアクセスし、直接使用停止状態にしたりすることができます。その場合はそのソフトの起動、待受設定、バージョンアップなどができなくなります。削除やソフト情報の表示などは可能です。再度、ご利用いただくにはソフト停止解除の通信を受ける必要があるため、IP（情報サービス提供者）にお問い合わせください。

● ソフトによっては、IP（情報サービス提供者）が携帯電話に保存されたソフトにデータを送信する場合があります。

● IP（情報サービス提供者）がソフトに対し、停止・再開要求を行ったり、データを送信した場合、携帯電話は通信を行い、「■」が表示されます。この際、通信料はかかりません。



■ソフト一覧画面・ICカード一覧画面の機能メニュー

1 ソフト一覧画面・ICカード一覧画面

▶ (機能) ▶ 以下の操作を行なう

機能メニュー	操作・補足
i アプリ To 設定	サイトやメールなどから i アプリを起動させるかどうかを設定します。また、ICカード機能対応読み取り装置（リーダー／ライター）にFOMA端末をかざしたときに i アプリを起動させるかどうかも設定できます。 ▶ 設定したい項目にチェック ▶ (完了)
サイトから i アプリ To i アプリを起動させるリンクのあるサイトから i アプリを起動します。
メールから i アプリ To i アプリを起動させるリンクのあるメールから i アプリを起動します。
赤外線から i アプリ To i アプリ起動可能な赤外線データを受信して外部機器から i アプリを起動します。
バーコードから i アプリ To i アプリ起動可能なバーコードから i アプリを起動します。
ICカードから i アプリ To ICカードから i アプリを起動します。
● (○) を押すごとに「□」と「☑」が切り替わります。	
● ソフトによっては設定できない項目があります。	
自動起動時刻設定	自動起動する日時を設定します。(P.307 参照)
ソフト設定 (待受画面設定)	i アプリ待受画面に設定します。(P.307 参照)
ソフト設定 (通信設定)	i アプリ実行中に通信するかどうかを設定します。 ▶ 通信設定 ▶ 通信する・通信しない・起動ごとに確認 ● 「起動ごとに確認」を選択した場合は、i アプリを起動するたびにネットワーク接続を許可するかどうかを確認します。 ▶ (完了)
ソフト設定 (待受画面通信)	i アプリ待受画面実行中に通信するかどうかを設定します。(P.308 参照)
ソフト設定 (アイコン情報)	i モードメール、SMS、メッセージ (RF)、電池残量、マナーモード、圏内／圏外アイコンの情報を i アプリが利用するかどうかを設定します。 ▶ アイコン情報 ▶ 利用する・利用しない ▶ (完了)

機能メニュー	操作・補足
ソフト設定 (着信音／画像変更)	i アプリが着信音・待受画面などの設定を変更するかどうかを設定します。i アプリ DXにのみ設定できます。 ▶着信音／画像変更▶許可する・許可しない・変更ごとに確認 ●「変更ごとに確認」を選択した場合は、i アプリから着信音・待受画面などの設定を変更しようとするたびに、変更するかどうかを確認します。 ▶(完了)
ソフト設定 (電話帳／履歴参照)	i アプリが電話帳・リダイヤル・着信履歴の参照をするかどうかを設定します。i アプリ DXにのみ設定できます。 ▶電話帳／履歴参照▶許可する・許可しない▶(完了)
ソフト設定 (トルカ参照)	i アプリがトルカの参照をするかどうかを設定します。i アプリ DXにのみ設定できます。 ▶トルカ参照▶許可する・許可しない ▶(完了)
ソフト情報	i アプリのソフト名、バージョンなどを表示します。 ●(○)で画面をスクロールして確認できます。
バージョンアップ	ソフトをバージョンアップします。 ▶YES
デスクトップ貼付	デスクトップに貼り付けます。(P.165参照)
削除	▶YES ●待受画面や自動起動に設定されているソフトの場合は、削除するかどうかの確認画面が表示されます。
選択削除	▶削除したいソフトにチェック ▶(完了) ▶YES ●(○)を押すごとに「□」と「☑」が切り替わります。(⑨(端末))を押して「全選択／全選択解除」を選択すると、一括でチェックを受けたり外したりできます。 ●待受画面や自動起動に設定されているソフトがある場合は、削除するかどうかの確認画面が表示されます。
全削除	▶端末暗証番号を入力▶(○) YES ●待受画面や自動起動に設定されているソフトがある場合は、削除するかどうかの確認画面が表示されます。
miniSDへ移動	ソフトをminiSDメモリーカードに移動します。 ●移動したソフトは「()」▶(ア) i アプリ (miniSD) ▶ソフト一覧 (miniSD) の操作を行って確認できます。
本体へ移動	miniSDメモリーカード内のソフトをFOMA端末に移動します。

お知らせ

＜ソフト設定（アイコン情報）＞

- i アプリ待受画面の「ソフト設定（アイコン情報）」を「利用する」に設定すると、未読のメール・メッセージ、電池残量、マナーモード、電波受信レベル、窓外のアイコンの有無がお客様の携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号と同様にインターネットを経由してIP（情報提供者）に送信される場合があるため、第三者に知得されることがあります。
- ソフト設定（アイコン情報）が必要なソフトの場合、「利用しない」に設定すると動作しない場合があります。

お知らせ

＜ソフト情報＞

- 「ソフト情報」で表示される i アプリのソフト名は変更できません。

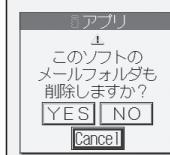
＜バージョンアップ＞

- 起動時にソフトが更新されていた場合は、自動でバージョンアップできます。
- メモリの空きが不足しているときは、不要なソフトを削除してから保存するかどうかの確認画面が表示されます。(P.295参照)
- バージョンアップ時に、「携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号」を送信するかどうかの確認画面が表示されることがあります。「YES」を選択するとバージョンアップが開始されます。この場合、送信するお客様の「携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号」はインターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信されるため、場合によっては第三者に知得されることがあります。なお、この操作によりご使用の電話番号、お客様の住所や年齢、性別が、IP（情報サービス提供者）などに通知されることはありません。
- 以下の場合は、メール連動型 i アプリをバージョンアップできません。
 - 対応する i アプリメール用フォルダの詳細を表示中
 - メールセキュリティ設定中
 - 対応する i アプリメール用フォルダにセキュリティが設定されているとき

＜miniSDへ移動＞

- miniSDメモリーカードに移動したソフトは、他の機種へ移動した場合に起動できないことがあります。

■メール連動型 i アプリを削除するときは



1件削除の場合

- 「削除」、「選択削除」または「全削除」の操作を行う
YES.....ソフト・i アプリメール用フォルダとも削除します。
NO.....i アプリメール用フォルダを削除せずソフトのみ削除します。
Cancel...ソフト・i アプリメール用フォルダとも削除せず元の画面に戻ります。

お知らせ

- i アプリメール用フォルダに保護メールが含まれている場合、「YES」を選択しても、ソフト、フォルダともに削除できません。
- 以下の場合は、i アプリメール用フォルダを削除できません。
 - フォルダの詳細を表示中
 - メールセキュリティ設定中
 - フォルダにセキュリティが設定されているとき
 - フォルダに保護メールが含まれているとき

■miniSDメモリーカード内にデータがある i アプリを削除するときは



miniSDメモリーカード内にデータがある i アプリを削除する場合、miniSDメモリーカード内のデータを削除するかどうかを選択できます。

- 「削除」、「選択削除」または「全削除」の操作を行う
YES.....ソフト・miniSDメモリーカード内のデータとともに削除します。確認画面で再度「YES」を選択します。「削除」または「選択削除」を実行した場合は端末暗証番号の入力が必要になります。
NO.....miniSDメモリーカード内のデータを削除せずソフトのみ削除します。
Cancel...ソフト・miniSDメモリーカード内のデータとも削除せず元の画面に戻ります。

■おサイフケータイ対応 i アプリを削除するときは

おサイフケータイ対応 i アプリを削除する場合、ICカード内のデータも削除する旨の確認画面が表示されます。「YES」を選択します。

お知らせ

- おサイフケータイ対応 i アプリを起動してICカード内のデータを削除しないと、おサイフケータイ対応 i アプリを削除できない場合があります。
- ICカード機能動作中やICカードロック中は削除できない場合があります。

■お買い上げ時に登録されている i アプリのソフト設定

ソフト設定	2006 FIFAワールドカップドイツ大会	ソニック・ザ・ヘッジホッグ2	ドットクリエイター	ケータイコーディネーター
待受画面設定	なし	なし	なし	なし
通信設定	通信する	通信する	通信する	通信する
待受画面通信	なし	なし	なし	なし
アイコン情報	なし	なし	なし	利用する
着信音／画像変更	—	—	—	許可する
電話帳／履歴参照	—	—	—	なし
トルカ参照	—	—	—	なし

ソフト設定	ポケメート	Gガイド番組表リモコン	電子マネー「Edy」	ケータイクレジット「ID」	「DCMX」クレジットアプリ
待受画面設定	設定しない	なし	なし	なし	なし
通信設定	通信する	通信する	通信する	通信する	通信する
待受画面通信	通信する	なし	なし	なし	なし
アイコン情報	なし	なし	なし	なし	なし
着信音／画像変更	許可する	なし	なし	なし	なし
電話帳／履歴参照	許可する	なし	なし	なし	なし
トルカ参照	許可する	なし	なし	なし	なし

【お買い上げ時に登録されているiアプリ】

- お買い上げ時には以下のiアプリが登録されています。
- お買い上げ時に登録されているiアプリは削除できます。削除したiアプリは「P-SQUARE」のサイトから再びダウンロードできます。ダウンロード時と異なるFOMAカードを使用中は、FOMAカード動作制限機能がかかります。(P.41参照)
- 「2006 FIFA ワールドカップ ドイツ大会」の再ダウンロードサービスは2010年4月30日、その他のiアプリについては2010年5月31日に終了の予定です。
- 「2006 FIFA ワールドカップ ドイツ大会」のiアプリ用追加データのダウンロードなどは2010年5月31日、「ソニック・ザ・ヘッジhoggy2」「ドットクリエイター」「ケータイコーディネーター」「ポケメイト」については2010年6月30日に終了の予定です。
- 再ダウンロードサービスやiアプリ用追加データのダウンロードなどは、期限内であっても予告なく休止または終了する場合があります。

2006 FIFA ワールドカップ ドイツ大会



日本そして世界中が注目する4年に1度のサッカーの祭典FIFAワールドカップ。世紀の感動と興奮をプレイできるサッカーゲームです。

© 2006 Electronic Arts Inc. Electronic Arts, EA, EA SPORTS and the EA SPORTS logo are trademarks or registered trademarks of Electronic Arts Inc. in the U.S. and/or other countries. All Rights Reserved. Official licensed product.
© The Official Emblem, The Official Mascots of the 2006 FIFA World Cup Germany™ and the FIFA World Cup™ Trophy are copyrights and trademarks of FIFA. All rights reserved.
Produced under license by Electronic Arts Inc. Made in Japan. Player names and likenesses used under license from FIFA, International Federation of Professional Footballers (FIFPro) and national teams. All sponsored products, company names, brand names, trademarks and logos are the property of their respective owners. EA SPORTSTM is an Electronic Arts™ brand.

1 ソフト一覧画面▶2006FIFAWorlCup



- 画面右下に「」などが表示されているときは、(ボタン)を押すと音量を調節できます。

2 メニューを選択▶○

2006 FIFA ワールドカップ

..... 2006 FIFA ワールドカップを好きなチームで戦い抜きます。(ボタン)(ボタン)を押すと、チームのグループ分けを変更します。セーブしたゲームがある場合は、「LOAD GAME」を選択すると続きをプレイできます。

エキシビション

..... 好きな2チームを選択して1試合戦います。(ボタン)(ボタン)を押すと、対戦するチームを自動で決定します。

オプション..... 音量やカメラタイプなどを設定します。

ヘルプ..... ゲーム操作を説明します。

ダウンロード..... ユニフォームや最新チームデータをダウンロードします。

インフォメーション

..... WEBサイトにアクセスします。

クレジット..... クレジットを表示します。

3 項目を選択▶○

試合開始..... 試合を開始します。

チームマネージメント

..... メンバーや戦術を設定します。

ユニフォーム..... ユニフォームを変更します。

オプション..... 音量やカメラタイプなどを設定します。

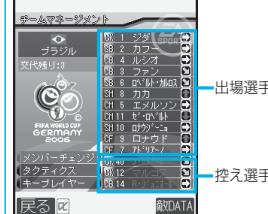
カップ情報..... グループリーグや決勝トーナメントなどの情報を表示します。

「2006 FIFA ワールドカップ」を選択したときのみ表示されます。

メインメニュー

..... 手順2へ戻ります。

■チームマネージメントについて



メンバーチェンジ..... 選手交代したり、ポジションを変更したりできます。選択している選手の情報が画面左に表示されます。(ボタン)で選手の情報とタクティクスの表示が切り替わります。

タクティクス..... フォーメーションと戦術を変更します。

キーパーレイヤー..... コーナーキック、フリーキック、PKキッカー、キャプテンを変更します。選択している選手の情報が画面右に表示されます。

● (ボタン) (ボタン)を押すと、相手チームの情報が表示されます。

iアプリ

iアプリ実行

ソニック・ザ・ヘッジホッグ2



ソニックを操作して、世界征服をたくらむDr.エッグマンから神秘の宝石カオスエメラルドを守り、世界征服を阻止してください。

- このゲームは複数のステージで構成されており、お買い上げ時は最初の2ステージのみ登録されています。ステージ2をクリアすることでつづきのステージをダウンロードできるようになります。また、「P-SQUARE」からもダウンロードできます。

© SEGA

1 ソフト一覧画面

▶ソニック ザ ヘッジホッグ2▶①

- 画面左下に「♪」などが表示されているときは、①を押すと音量を調節できます。

2 メニューを選択▶②

ゲームスタート...「最初から始める」「ステージセレクト」から選択します。「ステージセレクト」を選択すると、ステージを選択してゲームを開始できます。セーブしたゲームがある場合は、「途中から始める」が選択できます。

ゲーム説明.....ゲームの内容や操作方法を説明します。
ランキング.....ランキングやハイスコアを閲覧します。
オプション.....ゲームの難易度や音量を調節します。

■ゲーム中のボタン操作

回転ジャンプやスピinnなど、ソニックが丸まっている状態で敵に接触すると、敵を倒せます。

一部の敵は特定の部位を攻撃しないと倒せません。

ボタン操作	内容
(①)	回転ジャンプ
(②)	しゃがむ／(ダッシュ中) スピn
(③)	左へ移動／ダッシュ
(④)	右へ移動／ダッシュ
(⑤)	上を見る
(⑥) + (⑦)	スピンドッシュ
⑧	休憩／再開

■セーブについて

ゲーム中に⑨を押し、休憩画面で「セーブして中断」を選択するとセーブできます。また、ゲーム中に電池が切れた場合やソフトが終了した場合なども自動的にセーブされます。

セーブはACTクリア時点が保存されます。ゲーム開始からACTクリアを行っていない場合は「セーブして中断」を選択しても、これまでのセーブ内容は変更されません。

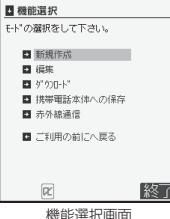
■コンティニューについて

ゲームオーバーになると、コンティニュー画面が表示されます。10カウント以内に⑩を押すと、ゲームオーバー時のステージ(ACT)の最初からゲームを再開できます。

お知らせ

- つづきのステージへ移行する際は、指定されたソフトを起動するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択するとつづきのステージへ進めます。
- つづきのステージがダウンロードされていない場合は、ダウンロードが必要な旨の画面が表示されます。「OK」を選択し、「YES」を選択するとつづきのステージをダウンロードできます。ダウンロード終了後、つづきのステージへ進めます。

ドットクリエイター



ドットエリアに表示するドットエリデータを作成・編集したり、ダウンロードします。

- ドットエリデータのダウンロードには、通信が発生します。通信料は、画像の種類や絵柄によって変わります。また、このサービスは予告なく変更・終了する場合があります。

© Panasonic Mobile Communications Co., Ltd.

機能選択画面

1 ソフト一覧画面▶ドットクリエイター

▶「ご利用の前に」をよく読む▶OK

- 「次回からこの画面を表示しない。」にチェックを付けると、次に起動するときには「ご利用の前に」は表示されません。

2 以下の操作を行う

項目	操作・補足
新規作成	P.302「新規作成」参照。
編集	▶編集したいドットエリデータを選択 ▶① ●編集中の画面や絵の作成画面についてはP.303参照。 ▶全保存 P.303「新規作成」手順3へ進みます。
ダウンロード	▶ダウンロードしたいドットエリデータを選択▶②▶次へ P.303「新規作成」手順3へ進みます。
携帯電話本体への保存	▶保存したいドットエリデータを選択 ▶③▶ドットエリで確認▶次へ P.303手順6へ進みます。
赤外線通信(送信)	▶送信▶送信したいドットエリデータを選択▶④▶ドットエリで確認▶次へ ▶YES▶TOPへ
赤外線通信(受信)	▶受信▶YES P.303「新規作成」手順3へ進みます。
ご利用の前にへ戻る	「ご利用の前に」が表示されます。 ●確認が終われば「OK」を選択します。

■新規作成

1 機能選択画面▶新規作成

かんたん文字作成...表示させたい文字を入力し、スクロール、時間、明るさを設定します。最大150文字まで入力できます。

(スクロール設定時は最大34文字)

入力できる文字については、文字入力エリアの下にある「使用可能な文字に閲して」をご確認ください。

かんたん作成....自分で作成した絵に、スクロール、シェイク、点滅、ボタル、波紋、ウェーブ、反転のエフェクトを設定します。

マニュアル作成....1つ1つの絵(フレーム)を作成し、点灯時間、明るさなどを設定します。

2 編集

- ・編集中の画面や絵の作成画面についてはP.303参照。
- ・編集が終了すると「プレビュー確認」が表示されます。

3 ドットエリアで確認▶次へ

4 タイトル名欄を選択▶①▶タイトル名を編集▶②▶ループ回数欄を選択▶③

▶ループ回数を選択

- ・タイトル名は全角10文字まで入力できます。
- ・変更しない場合は手順5へ進みます。

5 OK

- ・i アプリ内の保存領域には最大20件まで保存できます。
- ・保存領域に空きがない場合は、保存領域にあるデータの一覧が表示されます。上書き（消去）するデータを選択し、ドットエリアで確認します。「次へ」を選択します。

6 次へ▶FOMA端末本体の保存領域を選択



- ・i アプリ内の保存領域にのみ保存したい場合は「戻る」を選択します。

7 TOPへ

■編集中の画面について

表示中のフレーム／全フレーム数

作成したドットエリエーテーを保存します。

変更を保持せずに、機能選択画面に戻ります。

現在編集中のデータが消去されます。

1つ前のフレームと同じ絵のフレームが挿入されます。

絵の作成画面へ
点灯時間と設定します。

表示中のフレームが削除され、次のフレームが表示されます。

フレーム全体の明るさを設定します。

蛍のようにゆっくり点滅します。

前のフレームへ移動します。

次のフレームへ移動します。

■絵の作成画面について

絵全体を動かします。

①↑↓←→ ②戻る

絵の変更を保持せずに、絵の作成を終了します。

OK □ 詳細

選択中のドットの点滅のしかたを設定します。

「このフレームで設定」にチェックが付いているときは表示されません。
「かんたん作成」で絵を作成しているときは「戻る」が表示されます。

絵の作成画面では、①でドットを選び、②を押すごとに黄色と黒色が切り替わります。「ホタル」が設定されているドットは①で表示されます。また、③～⑦でドットの明るさを設定できます。

ケータイコーディネーター



カスタムジャケットに合わせて用意された画像データやメロディデータなどを一括でダウンロードし、自動設定および設定のガイドを行います。

- ・データリスト取得と各画像データやメロディデータのダウンロードには、通信が発生します。
通信料は、画像の種類や絵柄などによって変わります。

© Panasonic Mobile Communications Co., Ltd.

ダウンロードできる項目と手順

- ・待受画面
- ・着信音
- ・メニュー背景
- ・メニューアイコン
- ・電話発信・着信画像
- ・メール送信・受信画像
- ・ドットエリア

1 ソフト一覧画面

▶ケータイコーディネーター

▶「ご利用の前に」をよく読む▶OK

- ・画面の文字サイズを設定するには「大」「中」「小」を選択します。
- ・「次回からこの画面を表示しない。」にチェックを付けると、次に起動するときには「ご利用の前に」は表示されません。

2 タイトルを選択▶①

▶変更するテーマにチェック▶②(確定)

ダウンロードが始まります。

- ・変更たくないテーマは、チェックを外してください。
- ・各データのダウンロードが終わるたびに、データを保存するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」または「NO」を選択します。
- ・ダウンロードの途中で不正なファイルがあった場合は、ダウンロード済みの画像も正しく保存されません。
- ・待受画面、着信音、電話発信・着信画像、メール送信・受信画像は自動的に設定されます。
- ・メニューアイコン設定は「カスタマイズ」に設定され、メニュー背景、メニューアイコンも自動的に設定されます。
- ・手動で設定する項目のリストが表示されます。(設定方法を表示させることもできます。)
- ・画面左下に「♪」などが表示されているときは、②を押すと音量を調節できます。

3 ②(終了)を押す

i アプリ

i アプリ実行

ポケメ~ト



メイン画面

© 2006 Pok茅mon.
© 1995-2006 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
© 2006 SQUARE ENIX CO.,LTD.

1 ソフト一覧画面▶ポケメ~ト プリイン版

- ▶「免責事項」をよく読む▶承諾する
- ▶はい▶YES

サイトに接続します。

2 メールアドレス登録▶画面に従って操作

- ▶メール送信▶(送信)▶OK

確認のメールがサイトから送信されます。メールを表示します。

3 受信メール詳細画面▶URLを選択▶○

- ▶YES

サイトに接続するとメールアドレスの登録が完了します。

4 アプリに戻る▶YES

「ポケメ~ト」が起動します。

5 ○▶ニックネームを入力▶○

- ニックネームは全角8文字まで、半角16文字まで入力できます。

6 ○(進む)▶○(進む)

- ▶パートナーにしたいポケモンを選択
- ▶○▶○(進む)▶次へ▶OK

メイン画面が表示されます。

■メイン画面について

2回目以降の起動時は、メールアドレス、ニックネーム、パートナーの登録状況によって、未登録の情報入力から開始します。すべて登録済みの場合は、起動時にメイン画面が表示されます。

- (戻る)を押すと、チャットの履歴が最新のものから最大30件まで表示されます。

- (MENU)を押すと、メニューが表示されます。
おしゃべり部屋 . . . 表示中の部屋でチャットします。

メールひろば . . . メールを書いたり、受送信メールを管理

します。

ポケモンロード . . . モンスター・ボールを使って野生のポケモンを捕まえたり、捕まえたポケモンの一覧を見ることができます。

友達をとうろく . . . メールひろばに友達のポケモンを登録します。

友達に紹介 . . . ポケメ~トを持っていない友達にポケメ~トを紹介します。

おまけ設定 . . . プロフィールの登録や各種設定、メールアドレスの変更などを行います。

Gガイド番組表リモコン



※画面はイメージです。実際の画面とは異なります。
お住まいの地域に応じた番組表が表示されます。

テレビ番組表とAVリモコン機能が1つになった月額利用料は無料の便利アプリです。

知りたい時間の地上アナログもしくは地上デジタルのテレビ番組情報をいつでもどこでも簡単に取得できます。テレビ番組のタイトル・番組内容・開始/終了時間などを知ることができます。

気に入った番組があったら、インターネットを通じて番組をDVDレコーダーに録画予約できます。(リモート録画予約機能に対応しているDVDハードディスクレコーダーが必要になります。ご利用の際には本アプリの初期設定が必要です。)さらにテレビ番組のジャンルや好きなタレントなどのキーワードで番組情報の検索が可能です。

また、テレビ、ビデオ、DVDプレイヤーのリモコン操作ができます。(一部対応していない機種もあります。)

- はじめて利用するときは、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。
- 海外でのご利用時は、携帯電話の時計設定を日本時間に合わせてください。
- 詳しくは、「ご利用ガイドブック (iモード<FOMA>編)」をご覧ください。

■リモート録画予約機能について

リモート録画予約に対応しているDVDレコーダーをお持ちの場合には、インターネットを通じて、外出先などから本アプリの番組表より録画予約ができます。

リモート録画予約には本アプリにおいて初期設定が必要です。

初期設定方法

1. DVDレコーダーにインターネット接続の設定をする
(ご利用のDVDレコーダーの取扱説明書をご確認ください)
2. ソフト一覧▶Gガイド番組表リモコン▶(OK)(X-E)
- ▶リモート録画予約▶ガイドスクリーンに従って操作

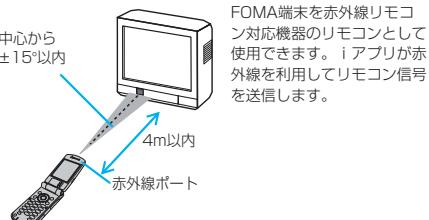
番組予約の方法

初期設定完了後、お好きな番組を指定してメニューから「リモート録画予約」を選択すると、インターネット経由で本アプリで設定したDVDレコーダーを接続し、録画予約ができます。

※既に同じ時間に予約がされている場合には、メッセージが番組表に表示されます。

- ご利用には別途パケット通信料がかかります。

■赤外線リモコンについて



- リモコン機器を利用する場合は、機器に対応したソフトをダウンロードする必要があります。リモコンのボタン操作はソフトにより異なります。
- 機器によっては操作できないものもあります。
- 対応機器や周囲の明るさにより、通信に影響がある可能性があります。
- セルフモード設定中は、赤外線リモコンを利用できません。
- 機器の正面にFOMA端末の赤外線ポートに向けて操作してください。操作ができる範囲は正面でおよそ4m以内です。
- 赤外線放射角度は中心から±15°以内です。

電子マネー「Edy」



電子マネー Edyとは、誰でも簡単にご利用いただけるプリペイド型の電子マネーサービスです。電子マネー「Edy」は、ピットワレット株式会社が提供するサービスです。ご利用の際には、注意事項、利用約款などをご確認のうえ、初期設定を実行してください。

© 2006 bitWallet, Inc.

初期設定・サービス登録（無料）

チャージ（入金）

店頭でのEdyチャージ（入金）

i モードでのEdyチャージ（入金）*

使う（お支払い）

店頭でのお支払い

Mobile Edy（ネットでのお支払い）*

便利な機能

残高・履歴照会

Edyギフトのお受取り

Edy to Edy（他端末とのEdyマネーの送付／受取り）*

サポート

機種変更の「Edy」に関するお手続き*

故障時の「Edy」に関するお手続き*

*印のサービスは事前にサービス登録が必要です。

電子マネー Edyについての詳しいサービス内容やご利用可能店舗およびFOMA端末の機種変更・故障時などのEdyに関する諸手続きなどにつきましては、Edyのホームページおよび i モードサイトをご参照いただかず、下記連絡先までお問い合わせください。

本サービスについてのお問い合わせ先

ピットワレット株式会社

- Edyに関する情報については、Edyのホームページおよび i モードサイトをご覧ください。

ホームページ：http://www.edy.jp

- i モードサイト： i Menu→メニュー／検索→くらしの情報→生活総合→電子マネー「Edy」



サイト接続用QRコード

- Edyに関する諸手続きでお困りの場合

Edy緊急ダイヤル：0570-081-999（ナビダイヤル）

受付時間：平日 9:30～19:00／土・日・祝 10:00～18:00

※ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いないようにおかけください。

お知らせ

- 「初期設定」および i アプリの「主なメニュー」の機能など、i モード通信を利用する際は、パケット通信料がかかります。
- 機種変更後も、それまでお使いいただいたFOMA端末をEdyカードと同様にご利用いただけますので、廃棄する際にはご注意ください。

- i アプリの通信設定で「通信しない」に設定した場合、もしくはFOMA端末を「セルフモード」に設定した場合は、i モード通信を行えず、「初期設定」および i アプリの「主なメニュー」内の機能はご利用いただけませんのでご注意ください。

- 迷惑メール対策（受信／拒否設定）でインターネットからのメールを拒否している場合は、Mobile Edy（ネットでのお支払い）をご利用の際にEdyセンターからの決済開始メールの受信が必要となりますので、「bitwallet.co.jp」をドメイン指定に加えてください。

- FOMA端末に設定された情報につきましては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

i アプリ

i アプリ実行

ケータイクレジット「iD（アイディ）」



ケータイクレジット「iD（アイディ）」とは、おサイフケータイをかざすだけで買い物やキャッシングのできるクレジットサービスです。今までのようによくカードを財布から出したり、サインしたりすることなく、カンタン便利にショッピングができます。

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

- iDのご利用には、iDに対応した各カード発行会社へのお申し込みとiDアプリ、各カード発行会社提供のカードアプリが必要になります。
- iDアプリをはじめて起動される際は、「ご利用上の注意」に同意し、ご利用の準備を行ったあと、カードアプリのダウンロードを行う必要があります。
- iD対応のクレジットサービスのご利用にかかる費用（年会費等）は、各カード発行会社により異なります。
- iDアプリおよび各カード発行会社のカードアプリをダウンロードするにはパケット通信料がかかります。
- iDに関する情報については、iDのホームページおよびiモードサイトをご覧ください。
ホームページ：<http://id-credit.com>
iモードサイト：i Menu→メニュー／検索
→ケータイクレジット「iD」



サイト接続用QRコード

iアブリ

iアブリ実行

「DCMX」クレジットアプリ



「DCMX」とは、「iD（アイディ）」に対応した、エヌ・ティ・ティ・ドコモ・グループが提供するクレジットサービスです。DCMXには、月額1万円まで利用できるDCMX miniと、キャッシングやリボなどのサービスも充実し、クレジットカードも同時発行するDCMX、DCMX goldの各サービスがございます。

DCMX miniなら、本アプリからの簡単なお申し込みで今すぐケータイクレジットがご利用いただけます。

入会申し込み・審査※1

カード情報設定

使う

面倒なチャージは不要！
設定済ケータイを店頭の読み取り機にかざすだけで、サインなどすることなくショッピングが楽しめます。

確認する※2

当月のご利用可能残額やご利用明細もケータイから確認！

変更する

お使いのカードの更新および再発行の際にもアプリから設定可能！

※1 お申し込み時にオンラインで簡単な入会審査をさせていただきます。また、DCMX mini以外のお申し込みについては、iモードのお申し込みページに接続します。

※2 ご利用状況などの確認機能は、DCMX miniのみ可能です。

- サービス内容やお申し込み方法の詳細については、下記をご参照ください。

ホームページ：<http://www.dcmx.jp>

iモードサイト：i Menu→メニュー／検索
→DCMX（ケータイクレジット）



サイト接続用QRコード

- 本サービスについては、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

お知らせ

- 本アプリを初めて起動される際には、「ご利用上の注意」に同意の上、ご利用ください。
- 本アプリの利用に伴いiモード通信を利用する際は、パケット通信料がかかります。
- 申し込み・設定完了後は、本アプリからは起動できません。ご利用状況の確認や設定の変更などをご利用になる場合は、iDアプリを起動し、DCMXアプリを選択して連携起動してください。

おサイフケータイ対応iアブリに関するご注意

- ICカードに設定された情報につきましては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

i アプリを自動起動する

設定した日時に自動的に i アプリが起動します。自動起動時刻設定で起動する日時を設定します。

自動起動設定

お買い上げ時 許可しない

i アプリの自動起動を許可するかどうかを設定します。

- ▶ (機能) ▶ i アプリ ▶ 自動起動設定
▶ 許可する・許可しない

自動起動時刻設定

自動起動する日時を設定します。3件まで設定できます。

1 ソフト一覧画面・ICカード一覧画面

- ▶ (機能) ▶ 自動起動時刻設定

2 設定したい項目にチェック▶(完了)

時間間隔設定...ソフトに設定された間隔で起動します。設定が終了します。

起動時刻設定...設定した時刻に自動的に起動します。

• (○) を押すごとに「□」と「☑」が切り替わります。

3 起動時刻を選択▶(○)

▶ 設定する日付・時刻を入力▶(○)

(○) でカーソルを移動し、ダイヤルボタンで入力します。
• 年は西暦で入力します。

• 時刻は24時間で入力します。

4 繰り返しなし

設定なし... 繰り返しなし（1回のみ）設定になります。手順6へ進みます。

毎日..... 毎日起動する設定になります。手順6へ進みます。

曜日指定... 指定した曜日に自動起動します。

5 設定したい曜日にチェック▶(完了)

• (○) を押すごとに「□」と「☑」が切り替わります。

• 少なくとも1つの曜日を選択してください。

6 (完了) を押す

自動起動情報

ソフトが正しく自動起動したかどうかを確認します。また、ICカードからの起動に失敗した場合の情報も確認できます。自動起動情報は3件まで、ICカードからの起動に失敗した場合の情報は1件まで記憶されます。

1



i アプリ実行情報

自動起動情報	
□	100ゲーム
①	2006/11/15 10:10起動
□	対戦型△△△
①	2006/11/15 10:11起動
戻る	

自動起動情報画面

起動○...正常に自動起動しました。

起動×...自動起動しませんでした。「起動」が表示されている場合は、(○) を押してソフトを起動できます。

未起動...まだ自動起動していません。

お知らせ

•次の場合、ソフトは自動起動しません。

- ・FOMA端末の電源がOFFの場合
- ・日付・時刻が設定されていない場合
- ・他の機能が動作中の場合
- ・オールロック、PIMロック設定中
- ・アニメーション、Flash画像再生中
- ・「ソフトウェア更新」の予約時刻、「アラーム」、「スケジュール」、「ToDo」のアラームの設定時刻と同じ時刻の場合
- ・オート表示中
- ・同じソフトに対して、前回自動起動した時刻から10分以内の起動時刻が設定されていた場合
- ・自動起動ができなかった場合、デスクトップに「□」が表示されます。アイコンを選択して(○) を押すと、自動起動情報画面が表示されます。

< i アプリ待受画面 >

i アプリ待受画面を操作する

ソフト設定（待受画面設定）

i アプリを待受画面に設定します。一度設定すると、待受画面を表示するたびに自動的に i アプリ待受画面が表示されます。

1 ソフト一覧画面・ICカード一覧画面

- ▶ (機能) ▶ ソフト設定▶待受画面設定

設定する... i アプリ待受画面に設定します。

設定しない... i アプリ待受画面の設定を解除します。

2 (完了) を押す

待受画面に設定すると「□」が表示されます。i アプリ待受画面実行中は「□」や「□」が表示されます。

■ i アプリ待受画面実行中に通常の i アプリとして操作するには

1 [i アプリ待受画面]

1 キャンセル
2 終了する
3 解除する

選択 ▾

i アプリ待受画面で を押します。
「」や「」が「」や「」の点滅に変わり、通常の i アプリとして操作できます。

- i アプリ待受画面に戻る場合は、 を1秒以上押すか、 を押して「終了する」を選択します。「解除する」を選択し、「YES」を選択すると i アプリ待受画面が解除されます。

お知らせ

- ソフトによっては、i アプリ待受画面設定中にボタン操作により通常の i アプリの状態から i アプリ待受画面の状態に戻るものもあります。ただし、他のメニュー機能が動作中は i アプリ待受画面の状態に戻せません。

お知らせ

- i アプリ待受画面を実行した状態でFOMA端末の電源を切った場合、次回電源を入れたときに i アプリを起動するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」または「NO」を選択します。
- i アプリ待受画面に設定できる i アプリは1つのみです。
- i アプリによっては、待受画面に設定できないものがあります。
- 「ソフト設定（待受画面通信）」を「通信しない」に設定した場合、タイムリーな情報提供ができない場合がありますのでご注意ください。
- ネットワークに接続するソフトを i アプリ待受画面に設定した場合は、電波状況等により正しく動作しない場合があります。
- i アプリ待受画面を設定すると「画面表示設定」の「待受画面」で設定した画像は表示されません。
- メニュー機能の動作中に待受画面を表示したときには、i アプリ待受画面を設定しても「画面表示設定」の「待受画面」で設定している画像が表示されます。
- i アプリ待受画面を実行中に i アプリの通信回数が一定時間内で極端に多い場合は、 を押して確認を行う旨の画面が表示されます。 を押すと、通信を継続するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択すると通信を継続します。「NO」を選択すると通信を行わずに i アプリを継続します。「終了」を選択すると i アプリを終了します。「NO」を選択した場合、再度通信を行おうとする通信を行うかどうかの確認画面が表示されます。「YES」または「終了」を選択します。
- i アプリ待受画面表示中にオールロックまたはPIMロックを設定すると、i アプリ待受画面は終了します。オールロックを設定すると「画面表示設定」の「待受画面」で設定した画像が表示され、PIMロックを設定するとお買い上げ時に登録されている画像が表示されます。オールロックまたはPIMロックを解除すると、i アプリ待受画面が再表示されます。

ソフト設定（待受画面通信）

i アプリ待受画面実行中の通信を許可するかどうかを設定します。

- 1 ソフト一覧画面・ICカード一覧画面**
- ▶ (機能) ▶ ソフト設定 ▶ 待受画面通信**
- ▶ 通信する・通信しない ▶ (完了)**

待受画面終了

実行中の i アプリ待受画面を一時的に終了します。また、i アプリ待受画面を解除します。

1 ▶ 設定 ▶ i アプリ設定 ▶ 待受画面終了

▶ 終了・設定解除

- 「設定解除」を選択した場合は、i アプリ待受画面を解除するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択します。

お知らせ

- i アプリ待受画面を解除すると、「画面表示設定」の「待受画面」で設定した画像が待受画面に表示されます。

待受画面終了情報

i アプリ待受画面が正しく終了しなかった場合に、その日時と理由を確認します。

1 ▶ (機能) ▶ i アプリ実行情報

▶ 待受画面終了情報

お知らせ

- i アプリ待受画面が正常に終了した場合（通常終了時）は、記録されません。
- 待受画面終了情報の画面で「」が表示されているときは、 を押して「情報コピー」を選択すると情報をコピーします。「情報削除」を選択し、「YES」を選択すると情報を削除します。

i アプリ起動中の照明やバイブレータを設定する**α 照明設定**

お買い上げ時	システム依存
--------	--------

i アプリ起動中のバックライト点灯のしかたを設定します。

1 ▶ 設定 ▶ i アプリ設定 ▶ α 照明設定

システム依存...「照明設定」に従います。
ソフト依存...ソフトの設定に従います。
常時点灯...常時点灯します。

αバイブルーフ

お買い上げ時	システム依存
--------	--------

1 ▶ 設定 ▶ i アプリ設定

▶ αバイブルーフ

システム依存...「バイブルーフ」の設定に関わらず動作しません。ソフトによっては動作する場合があります。
ソフト依存...ソフトの設定に従います。

お知らせ

- ・ソフトによってはバックライト、バイブレータの設定が「OFF」になっているものがあります。「ソフト依存」で実行するとそれらは動作しませんので、動作させたいときは、「システム依存」に設定してください。

< i アプリデータ (miniSD) >

miniSDメモリーカード内の i アプリデータを表示する

i アプリによってはminiSDメモリーカード内にデータを保存できるものがあります。

miniSDメモリーカード内に保存されている i アプリデータを表示します。

1 i アプリ (miniSD) ▶ i アプリデータ (miniSD)



お知らせ

- ・i アプリをダウンロードしたときと同じFOMAカードを使用している場合のみ操作できます。

i アプリデータ表示中の機能メニュー

1 i アプリデータ表示中 (機能) ▶ 以下の操作を行う

機能メニュー	操作・補足
フォルダ情報	選択したフォルダを利用するソフトやフォルダの利用可／不可、利用不可の場合の原因を表示します。 • で画面をスクロールして確認できます。
フォルダ削除	選択したフォルダとフォルダ内のデータを削除します。 ▶ 端末暗証番号を入力 YES

